

イヨン工場に第二人事係を置き、而して事務部に人事課を設け全工場の勞務管理を統一することとなつた。

十二、幹部氏名

社長

野口 遵

工場長

柳屋佐祐氏なりしも本年六月本社に轉任後工場長缺員

事務部長 (現工場管理人)

飯島 貞 雄

人事課長

古賀 敏 之助

十三、職工數 (昭和十年七月末現在)

工場別	計	
	男	女
藥品工場	一、五二四	八八
ベンベルグ工場	三、一八四	三、四一七
レーヨン工場	二、二〇〇	三、二〇〇
		五、四〇〇

合計 六、九〇八 六、七〇一 一三、六〇九

而して第二期計劃は本年八月中完成の豫定にしてベンベルグ工場に一、五五〇(内女工八五〇)レーヨン工場に女工六〇〇の増員を行ひ、かくて職工總數約一萬五千人を越へることとなるのであつて第三期擴張計劃の實現後は更に増大されることとなる。

因みに本工場創立(合併)の年たる昭和八年末並に翌昭和九年末職工數を擧ぐれば次の如くにして其の激増振りに驚くのである。

工場別	昭和八年末	昭和九年末
藥品工場	八六二	九七四
ベンベルグ工場	三、二四七	四、五〇四
レーヨン工場	〇	二、七四七